

# 未来に伝えたい「まいばらの水」12選

深い山々が育んだ米原の美しい湧き水。このコーナーでは、「未来に伝えたい「まいばらの水」」に選ばれた12か所をシリーズでお伝えしてきましたが、7月からは番外編として、地域と水の関わりについてお届けしています。

## 良質な水を活かした酒づくり・豆腐づくり



▲ 企業整備令で9軒の酒屋が集まった「湖北酒造」

市内の良質な地下水や湧水は、単に飲料水や生活用水、田用水として使われるだけでなく、酒づくりや豆腐づくりなどにも用いられてきました。調査では市内に16軒の造り酒屋があったことが確認でき、豆腐屋も多くの集落にもあったようで、現在も3軒が地下水や湧水を使って豆腐作りを営まれています。

ミネラルをバランスよく含み、劣化の原因となる鉄分の少ない水が酒づくりに適した水とされています。「銘酒のあるところに良質な水あり」といわれるように、伊吹山と霊仙山という石灰岩質の山に蓄えられたミネラル豊富な水は、多くの造り酒屋を生み出しました。市内の造り酒屋は、戦時の食糧難で企業整備令が施行されたことや時代の変化とともに、全てなくなってしまうましたが、酒づくりや豆腐づくりが盛んに行われてきたことは、米原の水がいかに良質な水であるかということを表しています。

## 番外編④

vol.16



まいばらの水  
イメージキャラクター  
スイナちゃん

市内にあった酒蔵名とその銘柄

集落名	酒蔵名	銘柄
上板並	不明	不明
伊吹	伊古堂	不明
上野	松井酒店	金剛杖
春照	春光堂 <small>（現在：松井酒店）</small>	福姫
春照	嶋田酒店	山桜正宗
高番	久保酒造	不明
高番	北川家	不明
杉澤	杉泉堂	一番乗り、伊吹山、白露酒
志賀谷	井関酒店	泰平
柏原	不明	不明
多和田	樋口酒店	宝泉
新庄	酒傳	紫雲
顔戸	岸本酒店	明保能
飯	伊部酒造	星川
三吉	不明	不明
枝折	前川酒造	新玉

銘柄の入った瓶等

